

令和6年度 京都市立桃山南小学校 学校経営方針

学校経営理念

「今日に満足、明日もきたい(来たい・期待)」学校

「生きる力」を育み、児童のウェルビーイングを実現

育てたい資質・能力

「主体性」・・・自ら学ぶ力 「社会性」・・・自ら律する力

桃山南小学校 学校教育目標

自ら考え、学び、可能性を発揮し、
よりよい社会の創り手となる子の育成
～かしこく、やさしく、元気よく～

目指す学校像

- 子どもたちが楽しく安心して通える学校
- 保護者や地域から信頼される学校
- 教職員同士が学び合い高め合う風通しのよい学校

目指す子ども像

- 自ら進んで学習し、友だちと協力できる子
- 思いやりをもち、自他を大切にする子
- 健やかな心と体で元気いっぱい明るい子

目指す教職員像

- 個々の子どもによりそい、子どもの実態を正しくとらえようと努力する教職員
- 自らの人権意識を問い直し、温かく子どもと関わり、誰からも信頼される教職員
- 自らの指導力の向上のため自己研鑽に励み、教育の質を高めようと努力する教職員

学校づくりの5つの柱

- ・『いのち』 子どもの命を守りきる
- ・『よりそい』 多様な子どもを誰一人取り残さない
- ・『つとめ』 教職員の職責を自覚し、研鑽することで、教育の質を高める
- ・『ひろがり』 カリキュラム・マネジメントの視点をもって社会に開かれた教育課程を実現する
- ・『つながり』 校種間連携・接続により子どもを支える

学校教育目標具現化のための取組

「生きる力」を育む15の取組を通して、子どもたちの知・徳・体を一体的に育む学校教育

◆「確かな学力」の育成・・・学習機会と学力の保障

- ・学びに向かう教育活動の推進
- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- ・探究活動と体験活動の充実
- ・実践的英語力の育成
- ・個々の子どもに応じた支援

◆「豊かな心」の育成・・・全人的な発達・成長の保障

- ・道徳教育の充実
- ・豊かな感性・情操を育む教育の充実
- ・発達支持的生徒指導の推進
- ・多様性を理解する姿勢の涵養
- ・支え合い高め合う集団づくりの推進

◆「健やかな体」の育成・・・身体的・精神的な健康の保障

- ・運動やスポーツの実践と体力の向上
- ・保健教育の充実
- ・飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- ・安全教育の充実
- ・食に関する指導の推進

- ◇主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める
- ◇日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る
- ◇自他を大切にし、「公共の精神」に基づく態度を育む
- ◇自らの安全や健康に対する意識を高める

☆創意工夫あふれる取組の推進

☆新しい時代の学校教育の実現にむけて